

『治療戦略に役立つ 臨床医・病理医のための乳腺病理の見かた・考え方』正誤表

『治療戦略に役立つ 臨床医・病理医のための乳腺病理の見かた・考え方』(2022年11月1日 第1刷)において誤りがございました。
ここに深くお詫びし、訂正申し上げます。

(2023年2月16日 メジカルビュー社編集部)

頁	誤	正
131頁 図3 上段フローチャート	NeoSphere, Neopeaks 試験 術後化学療法＋ トラスツズマブ ＋ペルツズマブ	NeoSphere, Neopeaks 試験 術前化学療法＋ トラスツズマブ ＋ペルツズマブ

『治療戦略に役立つ 臨床医・病理医のための乳腺病理の見かた・考え方』正誤表

『治療戦略に役立つ 臨床医・病理医のための乳腺病理の見かた・考え方』(2022年11月1日 第1刷)において誤りがございました。ここに深くお詫びし、訂正申し上げます。

(2023年1月17日 メジカルビュー社編集部)

頁	誤			正		
126頁 表1 7段目	試験名	対象	OS中央値 月, HR(95%CI)	試験名	対象	OS中央値 月, HR(95%CI)
	APHINITY	pN + pN0 high risk	4年①92%②92.7%, HR=0.83(0.68-1.02),p=0.078	APHINITY	pN + pN0 high risk	8年①92%②92.7%, HR=0.83(0.68-1.02),p=0.078